



大仙市立豊川小学校 校長室だより

ゆめアップ 豊川っ子

令和2年度 第58号 2021.3.17

ありがとう レインボー学年のみなさん

祝卒業！ ～アンカー7名が巣立つ～

3月13日（土）、本校最後の卒業生となったレインボー一学年7名が巣立ちました。中学校の制服に身を包んだ卒業生は、ぐっと大人に近づいたようで、まぶしく感じられました。「はいっ」という気持ちのこもった返事、一点を見つめた澄んだ瞳、その凛とした姿に、6年間の学びを終える喜びと、中学校進学に向けたあつい決意がみなぎり、本当にうれしく、頼もしい姿でした。よびかけでは万感の思いが込み上げました。

その姿に応える在校生も立派でした。大きな拍手と気持ちを込めた歌やよびかけから、レインボー学年に対する心からの感謝が表れていました。卒業式後には、ホールで5年生がリードして、全校で卒業生一人一人にエールを贈り、門出をお祝いしました。

レインボー学年のみなさん、コロナ禍でも前向きに豊川小学校のリーダーとして、アンカーとして全校を引っ張っていただきありがとうございます。在校生は、その姿をしっかりと豊成小学校にも生かしてくれると思います。

式場の準備や装飾、受付、歓送…と、5年生はもとより在校生が一丸となって、それぞれ仕事を分担してがんばりました。そのがんばりは次年度にもつながります。

【写真は裏面も】



井上さん（豊岡小卒業生）から豊成小学校へ寄付金

現在、千葉県にお住まいで、豊岡地区の出身である『井上重宏（いのうえじゅうこう）さん』から、「母校である豊岡小学校が閉校するので豊成小学校で使ってほしい」と500万円の寄付の申し出が大仙市教育委員会にありました。突然のこと、しかも多額であり驚きました。井上さんの、生まれ育った地域の子どもたちのために、自分が苦労して蓄えたお金を寄付してくださるといふ、そのお気持ちに感動するとともに、頭の下がる思いです。

使い道について、豊岡小学校の新田校長先生と相談して、子どもたちに還元できるもの、将来も長く使い続けられるもの、地域の方々にも使っていただけるものの案を幾つか考え、市教育委員会にお伝えしました。なお、来年度、豊成小学校が開校してから設置していただいた物品等を、保護者の皆さんお知らせしていきますので、どうか、ご承知おきください。

地域には、このようなふるさとを愛し、行動してくれる素晴らしい先輩がいることを自慢に思い、できることなら、将来、みなさんも地域を元気づけられる人になってほしいと、子どもたちに伝えたところです。井上重宏さん、いただいたご厚志を大切にに使わせていただきます。ありがとうございます。

感謝



子どもたちへ 一人一台PC

国の「GIGAスクール構想」により、子どもたち一人一人に一台ずつタブレットタイプのパソコンが貸与されました。本校の子どもたちも全員が自分専用のパソコンをもつこととなりました。小学校1年生から自分専用のパソコンを使える環境は、一昔前の教育と比較するとすごいことと感じます。

子どもたちはしっかりと正しい使い方を覚え、鉛筆や消しゴム、ノートと同じように、学習に必要な道具の一つとして、パソコンを活用できるようになってほしいと思います。



豊川っ子のがんばり

大仙市「子ども読書通帳」

- 200冊賞 2年 ●●●●さん
- 50冊賞 1年 ●●●●さん
- 1年 ●●●●さん

